



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月9日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 長倉 統己

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部課長 (氏名) 高橋 英知

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	12,136	14.3	104		98		132	
2021年3月期第3四半期	10,611	9.5	5		1		30	

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 131百万円 (%) 2021年3月期第3四半期 28百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	6.43	
2021年3月期第3四半期	1.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	7,202	5,598	75.4	262.82
2021年3月期	7,648	5,771	73.3	271.04

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 5,432百万円 2021年3月期 5,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		2.00	2.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	15.4	250	5.9	250	2.9	160	1.9	7.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	24,087,009 株	2021年3月期	24,087,009 株
2022年3月期3Q	3,416,761 株	2021年3月期	3,416,391 株
2022年3月期3Q	20,670,440 株	2021年3月期3Q	20,671,324 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年12月31日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じつつ、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されます。ただし、感染症拡大による社会経済活動への影響や金融資本市場の変動等の影響に留意する必要があります。

当社グループが属する自動車業界においては、新車登録台数は、約247万台（軽自動車含む、乗用のみ、貨物・バス除く）となり、前年同期比で6.8%の減少となりました。また、中古車登録台数は、約392万台（前項と同条件）となり、前年同期比で4.8%の減少となりました（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会）。

このような環境の中で、当社グループは『顧客ファースト』のスローガンのもとに、お客様と直接取引する買取直販を積極的に推進しております。インターネット媒体への掲載取組強化や価格の見直し等による展示車両の充実を図るとともに、保証やメンテナンス、カーエアコンクリーニングなどをはじめとした多様化するお客様のニーズに対応するサービスを強化し、付帯収益の向上に努めてまいりました。また、車検や保険などのアフターサービスの拡充により、お客様との継続的な取引の拡大を図ってまいりました。今後も引き続き、お客様のニーズに合わせた商品ラインアップの改善により、お客様からの買取及び直販の強化を図ってまいります。

トラックなどの商用車関連におきましては、車両の展示を各店舗に広げていくとともに、カーチス倶楽部会員や法人顧客を対象とした販売会を開催するなど、新たな顧客層との取引を拡大しております。

海外関連におきましては、国内中古車輸出企業との業務提携を強化することにより輸出販路の拡大を進めております。中国に設立しました合弁会社である青島新馳汽車有限公司につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、本格的な事業のスタートが立ち遅れておりますが、流通などの回復後の業績拡大に向けた事業活動を行なうための体制整備を進めております。

また、販売費及び一般管理費につきましては、引き続き、地代家賃の見直しや水道光熱費の削減及び業務効率化の推進等による経費削減を行なっております。

一方で、前々期からの長期在庫等の処分及び良質車両の仕入による仕入価格の上昇等における対応の遅れから、利益率が低下し、当第3四半期に至るまで業績回復が遅れたことから、今後は、経営体制の変更を踏まえ、業績回復に向けた各営業拠点の販売強化に伴う車両粗利の改善や、付帯商品・整備等サービスメニューの一層の充実を図ることで国内業務の収益改善を図るとともに、新規事業の推進による当社グループの持続的成長と企業価値の更なる向上を図る所存です。

以上の結果、売上高は12,136百万円（前年同期比14.4%増）、売上総利益は2,313百万円（前年同期比5.5%減）、営業損失は104百万円（前年同期は営業損失5百万円）、経常損失は98百万円（前年同期は経常損失1百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は132百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失30百万円）となりました。

なお、2021年11月24日付け「新たな事業(特別目的会社であるカーチスファンドを活用したリースバック事業)の開始に関するお知らせ」にて公表しました新規事業は、事業用車両を取り扱う運送業者等を対象とした経営支援、運送業界の活性化、ひいては日本経済を支える一助にも繋がる公共性の高い事業となるものと考えており、第4四半期以降の収益に大きく寄与するものと判断しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,202百万円となり、前連結会計年度末と比べ、446百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少1,271百万円、商品の増加780百万円、未収入金の増加99百万円、リース資産の増加98百万円などによるものであります。

負債合計は1,603百万円となり、前連結会計年度末と比べ、273百万円減少いたしました。その主な要因は、買掛金の減少774百万円、未払法人税等の減少58百万円、短期借入金金の増加550百万円などによるものであります。

純資産は5,598百万円となり、前連結会計年度末と比べ、172百万円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金の減少174百万円などによるものであります。この結果、自己資本比率は75.4%（前連結会計年度末73.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年11月10日に公表いたしました「2022年3月期第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,827,632	1,555,651
売掛金	1,214,254	1,044,410
商品	1,561,128	2,341,435
貯蔵品	672	686
その他	142,288	351,967
貸倒引当金	△766	△766
流動資産合計	5,745,211	5,293,386
固定資産		
有形固定資産	905,540	1,004,370
無形固定資産	461,681	497,893
投資その他の資産		
投資有価証券	56,527	57,084
差入敷金保証金	473,701	343,913
破産更生債権等	1,499	1,409
その他	16,004	16,004
貸倒引当金	△11,474	△11,384
投資その他の資産合計	536,258	407,027
固定資産合計	1,903,480	1,909,292
資産合計	7,648,691	7,202,678

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	961,541	186,754
短期借入金	10,000	560,000
1年内返済予定の長期借入金	75,000	—
未払金	205,861	155,228
未払法人税等	58,683	—
前受金	240,147	253,417
役員賞与引当金	3,546	—
資産除去債務	5,316	—
その他	136,509	170,453
流動負債合計	1,696,607	1,325,854
固定負債		
預り保証金	11,117	11,275
繰延税金負債	7,638	10,411
資産除去債務	155,926	169,189
その他	5,687	87,142
固定負債合計	180,370	278,018
負債合計	1,876,977	1,603,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,034	2,816,034
資本剰余金	846,636	846,636
利益剰余金	3,029,549	2,855,281
自己株式	△1,089,609	△1,089,704
株主資本合計	5,602,610	5,428,247
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,287	4,269
その他の包括利益累計額合計	3,287	4,269
新株予約権	2,710	2,710
非支配株主持分	163,105	163,577
純資産合計	5,771,713	5,598,805
負債純資産合計	7,648,691	7,202,678

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	10,611,863	12,136,993
売上原価	8,163,566	9,823,572
売上総利益	2,448,297	2,313,421
販売費及び一般管理費	2,454,255	2,417,979
営業損失(△)	△5,957	△104,558
営業外収益		
受取利息	1,713	1,361
受取配当金	1,508	1,279
受取保証料	1,414	1,546
金利スワップ評価益	500	127
補助金収入	7,061	—
雑収入	4,728	7,497
営業外収益合計	16,926	11,812
営業外費用		
支払利息	837	963
支払保証料	5,424	3,296
為替差損	23	74
持分法による投資損失	174	425
雑損失	6,050	1,281
営業外費用合計	12,510	6,042
経常損失(△)	△1,542	△98,788
特別損失		
固定資産除却損	—	0
違約金損失	1,687	—
特別損失合計	1,687	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,229	△98,788
法人税、住民税及び事業税	27,956	30,891
法人税等調整額	△1,040	2,772
法人税等合計	26,916	33,664
四半期純損失(△)	△30,145	△132,453
非支配株主に帰属する四半期純利益	356	472
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,502	△132,925

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純損失(△)	△30,145	△132,453
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,199	982
その他の包括利益合計	1,199	982
四半期包括利益	△28,946	△131,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,303	△131,943
非支配株主に係る四半期包括利益	356	472

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、当第3四半期連結累計期間の損益等に与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。